要望等記録一覧表（令和８年６月分）

No. 24	【要望者区分】	個人（公職者以外）	【要望者氏名(名称)】	－
【件名】	工事の音について			
【要望等の概要】 寝ていたら、突然大きな音がして目が覚めた。住宅内で工事をするのに事前に知らせないでするな。課長、部長から謝罪の電話をするよう要求。				
【対応方針等の概要】 扉の不具合のため緊急を要し、現地で業者と立ち合いをして3～5分の修繕で直りそうであったので行いました。支障がありそうな近辺の部屋には声掛けをしました。要望者の部屋は離れており、緊急なのでやむを得ないことの説明をしました。通常の修繕、工事等に関しては、いつも文書等を事前に投函してお知らせをしていることも説明し、今後も緊急時はあることを伝えました。（部長から電話で説明。また、職員より直接本人に説明済）				
【担当部署】	住宅課			

No. 25	【要望者区分】	個人（公職者以外）	【要望者氏名(名称)】	－
【件名】	ベランダにあるハチの巣について			
【要望等の概要】 ベランダを掃除しようと水を流していたら、蜂が出てきたので、スプレーで退治した。ハチの巣も３個でてきた。２つは、水で落ちて、殻っぽだったので庭に捨てたが、1つはまだぶら下がってるので蜂の死骸と巣を今すぐ取りにこい。こんなに蜂が出たら、子どもをベランダで遊ばせることができないから困る。自分のところにばかり巣を作る。どうにかしてくれないと困る。				
【対応方針等の概要】 まず、死骸があるというだけでは行かない旨伝えました。まだ、蜂が生きているかどうかの確認ができていないというので現地確認に行きました。3匹死骸があったのと、蜂のいないハチの巣を撤去しました。電話と同じく、蜂を何とかしろと言われましたが、自然界のものでコントロールできない旨を伝え、ものが多くて巣を作りやすい環境になっているので、少し片付けたほうが良いのではと提案しました。本人も了承されました。その後、庭の雑草の花綿が飛んできて困るというので、もう草刈りの準備はしていると話すと「音を立てられたら困る。手作業で草を取って」と言われたので、「業者も困ります。こちらもそんな非効率なことはできません。」と回答しました。事前に草刈り日程の文書を投函するので、自身で対処を考えて協力してほしいと伝えました。				
【担当部署】	住宅課			

要望等記録一覧表（令和８年６月分）

No. 26	【要望者区分】	個人（公職者以外）	【要望者氏名(名称)】	－
【件名】	要望による話し合いの場について			
【要望等の概要】 住宅課ともめていて話ができないが、関係を戻したいので、関係を知っている第三者に入ってもらいたいと他課（施設マネジメント課、教育総務課）へ要望。また、人事課にも電話を入れ、当課の一個人と話がしたいので連絡をしてくるよう要望。				
【対応方針等の概要】 過日に色々な課へ連絡をして、職員の好き嫌いと事実無根の話をされているので、話合いの場を設けました。 関係を戻したいという話があったので、場を設けましたが、要望者は元に戻したいといったのは、去年の工事の時に当課が言い出してきた話で、それを壊したのは当課だと主張されました。何度も電話をしてきたり、窓口に来られたりして、終わった話をぶり返したりして過度な要求、無理難題、恫喝、過分な要望等々をするので、職員が精神的に負担になり、事務にも支障がでてきていることを説明しようとしましたが、なにかあったら電話して来いといったのは、当課であると恫喝。組織で仕事してるので指名はできない旨伝えましたが、終始怒声を上げ、一方的に、特定の職員以外が来てもらったらしんどい、子どもも嫌がる、今まで裏切られ、約束も守れていない、子どもを問題に巻き込んだから許さないと言い続けられました。要望者が謝っても許さないと言うので、どうしたら納得するのか確認しましたが、そっちで考えろといっては過去の話をずっと繰り返し続けて、話にならないまま時間が過ぎたため、もう一度話し合いの場を設けることにしました。				
【担当部署】	住宅課			

No. 27	【要望者区分】	個人（公職者以外）	【要望者氏名(名称)】	－
【件名】	共用廊下について			
【要望等の概要】 共用廊下のLED照明に虫がくる。廊下にも羽蟻の死骸がたくさんあるので、子どもが通れない。どうにかしてほしい。以前に要望者の部屋の前の蛍光灯を虫が来るから外してほしいと言っていたが、そのことについて返事がない。また、燕の巣からヒナが落ちて死んでいるから処理をしてほしい。				
【対応方針等の概要】 LEDについては、以前は職員で外せると思っていたが、業者に確認すると業者しか外せないとの内容だったので説明を行いました。また、法律で非常用照明としても使用しているので消せない旨伝えました。鳥の死骸は確認に行き、その際に羽蟻も掃除をすると回答しました。こちらから連絡を入れなかったことに腹を立て、非常灯だから外せないのはいつ分かったのか、なぜ連絡をすぐにしないのか、虫がたくさん集まって困るのをどうするのか、掃除は毎日するのか、毎日してもらわないと困ると何度も繰り返すため、掃除は今回一旦することと、虫に関しては自然界のものなので来ないようにはできないため、自身でスプレー等してもらうしかないと回答しました。怒声をあげだしたので、すべて回答はしていてそれ以上は無理ですと伝え、電話を切らせてもらいますと断りを入れて電話を切りました。 電話連絡後、現地に行き、台風の影響か羽蟻の死骸がたくさんあり、鳥の死骸もあったので職員で要求部分だけではなく、市営２棟の全共用部分の掃除をしました。基本的には、他の住民は共用廊下の部分も掃除されているので、今まで通り、日常は居住者側で管理してもらいます。				
【担当部署】	住宅課			